

News Release



令和3年8月6日

教育委員会

唐津市の所蔵品による小企画展

「近図プチこれくしょん Vol.16 ならさきしげみ 榎崎重視—想いが筆にのっていく—」 の開催について

概要 唐津市が所蔵する榎崎重視さんの油彩画・水彩画・パレット画を展示します。また、今年の5月に榎崎さんから浜玉市民センターと浜玉公民館に寄贈された作品5点を写真パネルで紹介します。

- 1 展覧会名** 近図プチこれくしょん Vol.16
榎崎重視—想いが筆にのっていく—
- 2 会期** 8月13日（金）～9月30日（木）
- 3 時間** ●火曜日～金曜日
午前10時～午後7時
●土曜日、日曜日
午前10時～午後6時
- 4 休館日** 月曜日、9月1日（水）・23日（木・祝）
- 5 会場** 近代図書館 1階ロビー
- 6 観覧料** 無料
- 7 その他** 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる場合があります。

（本件の問い合わせ先）

教育委員会近代図書館

担当：学芸係 松谷、坂元

電話：直通72-3467（内線3191）

檜崎 重視（ならさき しげみ） 1927年(昭和2) -



唐津市浜玉町に生まれる。佐賀師範学校本科を卒業後上京、洋画家森田茂に師事した。文化学院美術科を卒業、日展と東光展に出品を続けて受賞を重ね、のちに会員となる。初期の頃から「人間と自然」をテーマとし、明るい色彩による温和な画風を展開。子どもや母子像などを詩情豊かに描き続ける一方、1973年(昭和48)の初渡欧以降取材で海外をまわり、ヨーロッパや中国などの風景も多く手がけている。1979年(昭和54)第11回日展と1981年(昭和56)第13回日展で特選を、2001年(平成13)第67回東光展で文部科学大臣奨励賞を受賞。2003年に東光会副理事長就任。2011年(平成23)に東光会名誉会員となる。

近年は、故郷・唐津の風景、奈良の寺院や仏像などを描く。

内容 : 絵画 9点(油彩画 5点 水彩 3点 パレット画 1点)



自画像



貌〈吉祥天〉



像〈百済観音〉



パレット画 弥勒菩薩像



松と城〈唐津追想〉



古い街 (バルセロナ)